導入事例 🕢

ミヤ・リードロンを 導入いただいたお客様に お話をうかがいました。





フラグシップス株式会社 ドローン事業部 村山 健志 様

貴社の事業内容とリードロンの活用場面

▶ 商業施設・ドローンスクール・ 保育園事業



事業内容

- ●商業施設[枚方ビオルネ]の運営
- ●ドローンスクール事業「JUAVACドローンエキスパート アカデミー 大阪枚方校」の運営
- ●保育園事業「企業主導型保育園 「みんなのビィーゴ ほいくえん」」の運営

ドローンスクールでは国家資格講習、空撮・点検業務、各種 機体販売等を実施しています。

活用場面

ドローンスクールの実技講習や空撮・点検業務に使用しています。

導入の背景

安全対策を強化するために 導入しました。

- ●ドローンの講習や空撮点検業務における安全対策を強化するために導入しました。具体的には、強風時(風速5メートル以下)やATTIモードでの飛行時の安全確保に役立っています。
- ●また、飛行許可の取得が困難な空撮案件において、安全性を確保するためにリードロンを活用しています。



選ばれた理由

> 安全性と利便性の高さ

リードロンを導入した理由は、以下の3点です。

安全性: 万が一、風の影響や通信断絶などの場合でも、リードよりも遠くヘドローンが飛んでいくことがなく、運用時の安全性を高めることができます。

利便性:機材は軽量で持ち運びやすく、設置も簡単でした。 機能性:巻き取り速度とテンションを調整ができるため、状況に応じて細かく調整ができる点が便利で重宝しています。



導入後の効果・今後の展望等

▶ 顧客満足度の向上

係留装置による安全性の高いドローン運用により、受講生様や依頼主様から高い安全性を評価いただいています。 これまで困難だった高所や危険箇所での撮影・点検が可能になり、業務効率化や新たなサービス提供に貢献しています。 関係者へのリスク説明や事前準備を徹底することで、安心・安全なサービス提供を実現しています。

具体的な事例

大阪万博公園にて、太陽の塔をバックに最大高度70mの高さからヨガの様子を撮影 通常飛行が禁止されている 万博公園上空での飛行を、リードロンを活用することで安全に実現しました。

太陽の塔をシンボルとした迫力ある映像を撮影し、イベントの成功に貢献しました。

